

令和2年7月5日

今週のベストショット



青松園A 塩浜ジャガーズ 対 奈多クラブ

主審のマスク姿に整列も密を避けての監督のみ。まさに新型コロナ禍を象徴するスタート。

写真:三苦ホーネッツ 井手 涼次朗

青松園A ジャガーズ最終回の逆転劇で白星発進！

塩浜ジャガーズ（1勝）0 1 1 0 0 0 7 9 内田○ー猪野

奈多クラブ（1敗）4 1 1 0 0 1 1 8 吉田、大石●、馬場ロー安河内

HR：上野、大石（奈多ク） 3BH：末永（塩浜ジ）

2BH：立石、末永、藤崎（塩浜ジ）江藤、大石（奈多ク） 盗塁：今林（賢）（奈多ク）

約三ヵ月遅れての特別ルールで開幕となった今年、久しぶりの試合になったがゲームは初回から動く。一回表を無失点で抑えると、後攻の奈多クラブはジャガーズ内田投手の立ち上がりを自慢の強力打線が攻め立てる。先頭の今年から監督も務める今林（祐）選手が出塁し、送りバントと内野安打でチャンスを作ると、四番馬場口選手がセンター前へ運び幸先よく先制すると、その後も3本のヒットで一挙4点を奪い、最高のスタートを切る。ジャガーズも負けじと二回、三回に1点ずつ返すも奈多クラブも1点ずつ奪い、5点差がついた状態で最終回を迎える。ここまで終始奈多クラブのペースで試合が進んでいた事もあり、このまま終わってしまうと思われたが、ジャガーズが底力を見せる。前の回からリリーフし

た大石投手の制球が定まらず、ヒットと2つの四球で満塁のチャンスを作る。ここで打席にはここまで3個の四死球でチャンスを作ってきた三番立石選手。フルカウントからファールで粘り、9球目を上手く右中間にはじき返し2人が生還、続く四番末永選手も二塁打で1点差とする。その後、またも満塁のチャンスを作り、八番吉田選手の打球が守備のミスを誘い、なんと2点を奪い一気に逆転に成功する。その裏の奈多クラブも追い上げも見せるも内田投手が踏ん張り試合終了。ジャガーズが最終回の驚異的な追い上げで逆転勝利を収めた！そして両チームに言えることだが、大変な状況ではあるが、またこうしてソフトボールができる喜びを感じ、とても楽しそうにプレーしている姿が印象的であった！（記事・写真:三苦ホーネッツ 井手 涼次朗）



奈多クラブ先発の吉田投手。



塩浜ジャガーズ先発の内田投手。



奈多クラブ今林(祐)選手兼 監督、初得点のホームイン。



先制タイムリーを放つ奈多クラブ馬場口選手。



三塁打を放つも足をつってしまったジャガーズ末永選手。



途中登板の奈多クラブ大石投手。



六回裏、HRの上野選手を迎える奈多クラブベンチ。



今年もファールチップが当たってしまう朝川球審。



しっかり見極め、四球を選ぶジャガーズ道喜選手。



粘って粘ってタイムリーを放ったジャガーズ立石選手。



決勝点を叩き出したジャガーズ吉田選手。

青松園B 野々下選手の決勝打でサンデーズが好発進！！

新町ウインズ	(1敗)	2 1 0 0 1	4	藤田●	—	永渕
奈多サンデーズ	(1勝)	0 0 1 2 4 ×	7	古賀(風)	○	—

HR：藤田（新町ウ） **2BH**：永淵・桐島（新町ウ）、八島（奈多サ）

盗塁：泉太一（新町ウ）

新型コロナウイルスの感染拡大を受け三か月遅れで開幕した和白リーグだが、この2チームは今年も元気だ。先攻の新町ウインズは先頭の泉選手が振り逃げで出塁後、三番桐島選手が右中間へ適時打を打ち幸先よく先制点を奪うと、さらに藤田選手の左前打で桐島選手も生還し2点目を奪った。一方、奈多サンデーズは初回、相手の失策と四球で走者をためたもののウインズ永淵捕手の好守に阻まれ得点できず。ウインズは二回表にも二死から泉選手が安打で出塁すると、守りで好守を見せた永淵選手が右越えの二塁打を打ち3点差とした。点差を縮めたいサンデーズは三回、古賀風太投手の力投でウインズ打線を初めて無失点に抑えると、その裏、先頭の八島選手、続く野々下選手が四球で出塁後、投手でもある古賀選手がこの日チーム初安打となる中前打を打ち1点を返した。サンデーズ古賀投手は四回もウインズ打線を寄せつけず無失点に抑える。一方、三回まで被安打1のウインズ藤田投手は自粛期間の影響か、疲れが見え始めた。それを見逃さないサンデーズは江口選手、八島選手、近藤選手に安打が生まれ、四死球も絡んでいたことでこの回2点を奪い同点に追いついた。ゲームが振出しに戻った五回表、一死で打席に立ったのは投げる方で疲れの見た藤田選手だったが自分で取り返すと言わんばかりの力強いスイングで放たれた打球はアッという間にレフトスタンドの林に直撃しHRと判断され、すぐさま勝ち越しに成功。五回裏、サンデーズは一死から代打攻勢で木下選手、山田選手共に出塁に成功した後、二死二三塁の好機に八島選手が左前に適時打を打ち同点に追いついた。尚も得点圏に走者を置き、続く野々下選手の中前打で逆転に成功した後、攻撃中に終了時間を迎えゲームセット。両チームの意地がぶつかり合う好ゲーム、制したのはサンデーズだが序盤、得点圏に走者を置いた状況で再三、好守を見せたウインズの永淵捕手を称えたい一戦だった。（写真・記事：奈多フェニックス 實延 新伍）



奈多サンデーズ 古賀風太投手。



新町ウインズ 藤田投手。



初回、先制の適時打を放つウインズ桐島選手。



初回2点目の適時打を放つウインズ藤田選手。



三回裏、反撃の適時打を放つ古賀風太選手。



四回裏、サンデーズ八島選手の適時打で1点差に。



捕手の素早い返球でホーム死守のウインズバッテリー。



五回裏、代打で安打を放つサンデーズ山田選手。

奈多グラウンド 2020年初戦を制したのはソルトベイスターズ！

雁の巣ライナーズ (1敗) 3 0 3 2 8 有馬●、大田一鳥越

ソルトベイスターズ (1勝) 4 4 3 × 1 1 中村(健)○、酒井一坂本

3BH：明瀬、宇野(雁の巣) 井浦(ソルト) 2BH：坂本(ソルト)

盗塁：明瀬、鳥越(雁の巣) 坂本、中村(健)(ソルト)

今年はコロナの影響により開幕が大幅に遅れたが、ようやく第1試合目を迎えることができた。この喜ばしい初戦にどちらに1勝目が転ぶのだろうか？まずは、ソルトベイスターズ中村(健)投手と雁の巣ライナーズ有馬投手の先発で試合開始。初回はライナーズからの攻撃。落ち着かない中村(健)投手から四球とWP等で1点を先制。その後も連続四球で無死満塁とすると、すかさずソルト真弓監督がマウンドに駆け寄るも、押し出しとショートゴロで3得点。一回裏ソルトベイスターズも連続四球から無死一二塁のチャンスを作ると、三番野口選手がライト前へタイムリー。そこに四番井浦選手がレフトを破る2点タイムリー三塁打を放つ。五番酒井選手も鋭い打球でセンターを破るタイムリーを放ち、この回4点を奪い逆転に成功。二回表ライナーズ明瀬選手に三塁打を打たれるも、落ち着きを取り戻した中村(健)投手はこの回を無失点で切り抜けると、二回裏に本人自ら内野安打で出塁。スチールも絡め一番坂本選手のレフトへのタイムリーで得点。ソルトベイスターズはこの回4点を重ね、点差は5点に広がる。これ以上離されることはできないライナーズは、四番宇野選手が左中間を破る三塁打を放つと、相手失策の間にまずは1点。八番中村選手のタイムリーで2点目。更に九番中野選手、一番今林選手の

連続安打で3点目を奪い、点差を縮める。しかし、ソルトベイスターズはここでも突き放しにかかる。九番中村（健）選手が四球で出塁、一番坂本選手がレフト線に二塁打を放ち、一死二三塁。三番野口選手の内野安打間に1点、更に四番井浦選手のタイムリー等でこの回3点を追加して突き放した。ライナーズは四回にも追いつこうと2点を奪う粘りを見せたが、時間切れで試合終了。終わってみれば、両チームで15安打、13四球、5長打を含む19得点。幸先よくソルトベイスターズは2020年をスタートさせた。(記事・写真：三苦フレンズ 肥喜里 一征)



待ちに待った試合開催。



ソルトベイスターズ先発中村（健）投手。



一回表、ワイルドピッチで先制のホームを踏む今林選手。



スチールを決めるライナーズ明瀬選手。



初回から無死満塁のピンチにマウンドに駆け寄る真弓監督。



雁の巣ライナーズ先発の有馬投手。



一回裏、大きくレフトを破る三塁打を放った井浦選手。



2点タイムリー三塁打に満面の笑みがこぼれる井浦選手。



二回表、右越え三塁打を放つ明瀬選手。



二回裏、絶妙なセフティーバントを決める吉田選手。



三回表、完璧にとらえたライナース宇野選手。



宇野選手の三塁打に盛り上がるライナースベンチ。

雁レク5 三友クラブ打線が繋がり開幕戦勝利！

和白新町パイレーツ（1敗）000010 1 河原●、吉田一大濱

三友クラブ（1勝）20300X 5 足達○、矢野、柴田一谷崎、秋吉

HR：池野（新町パ） 2BH：杉島、原（三友ク） 盗塁：今泉（新町パ） 松尾（三友ク）

初回、先行の和白新町パイレーツは一番小林選手がヒットで出塁するも、後続が三友クラブ先発の足達投手に抑えられ無得点に終わる。その裏の三友クラブは四球でためたランナーを四番杉島選手がセンター前へ2点タイムリーヒットを打ち先制。二回表、パイレーツは無死一二塁のチャンスを作るも返すことができずに終わった。三回裏、三友クラブは五番松尾選手、七番原選手、八番柴田選手のタイムリーでいっきに3点奪ってリードを広げ、このまま終わるのかと思われた。しかし五回表二死からパイレーツ二番池野選手がレフトへソロHRを放つと、続く今泉選手もセンターへヒットを打ち、パイレーツへと流れが傾く。しかし三友クラブの守備がそれを阻んだ。最終の六回表、何とか逆転したいパイレーツは先頭の白岩選手が四球を選び出塁するも後続が凡退しゲームセット！2020年の開幕戦、新町パイレーツ対三友クラブの一戦は三友クラブに軍配が上がった。（記事・写真：三苦三球会 半田 晃大）



試合開始直前の三友クラブ。



試合開始直前の審判団とパイレーツ。



三友クラブ先発の足達投手。



今シーズン初打席へ向かうパイレーツ一番小林選手。



先制タイムリーを放った三友クラブ四番の杉島選手。



池野選手のHRを笑顔で迎えるパイレーツベンチ。



パイレーツの元気印、中島選手。